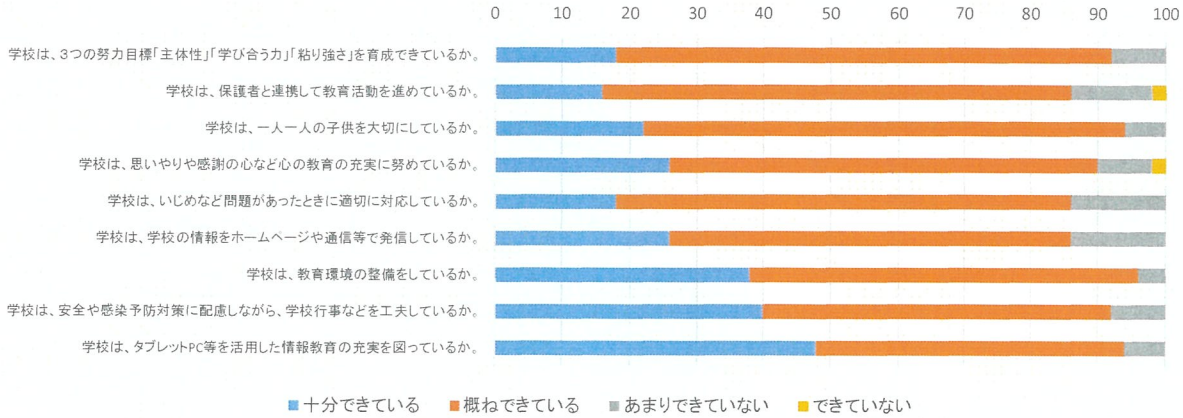


学校評価（第2回保護者分）結果の概要について

保護者による第2回学校評価（学校全体に対して）

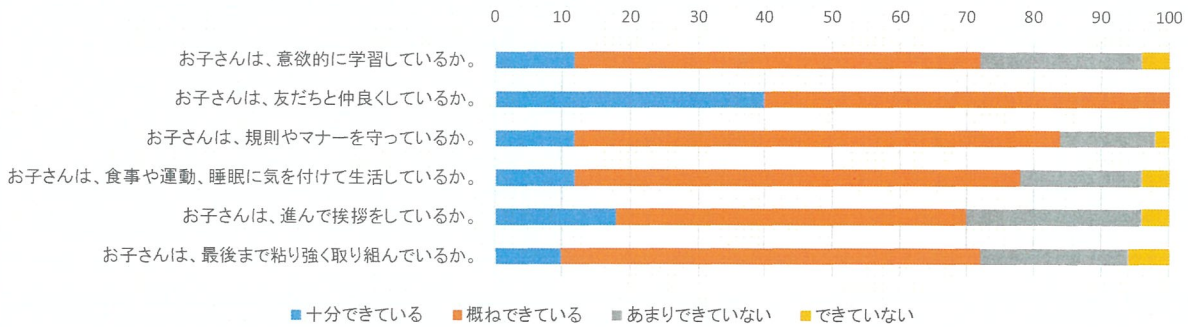
回答数 50人



全項目で好意的な評価(十分できている及び概ねできている)が8割を超えている。特に、「本校の努力目標の育成」や「一人一人の子供を大切に教育活動」、「教育環境の整備」に関しては、とても高い評価をいただいている。本校職員の日々の実践の積み重ね、感染症予防対策の徹底した取組等が要因と捉える。一方、「保護者との連携」や「心の教育の充実」については、他項目に比べてやや評価が低くなっている。コロナ禍で行事等が従来の方法で実施できなかったことが主たる要因と考える。リモートによる取組も行ったが、さらなる工夫を要する。また、心の教育の充実を図るため、道徳や人権学習の推進に努めていきたい。

保護者による第2回学校評価（児童に対して）

回答数 50人

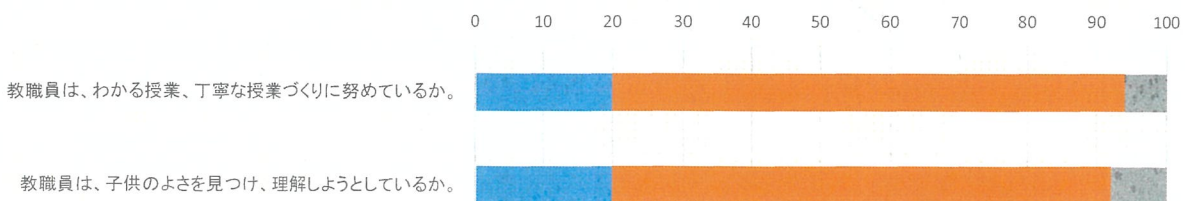


交友状況については前回同様、とても高い評価を得ている。挨拶や粘り強さについては、さらなる向上をめざしたい。学校での生活指導を見直すとともに、保護者と連携した取組を進めていく必要がある。再度、ホームページや学年通信、学級懇談会等での発信や学校と家庭が一体となった取組を進めていきたい。

保護者による第2回学校評価（教職員に対して）

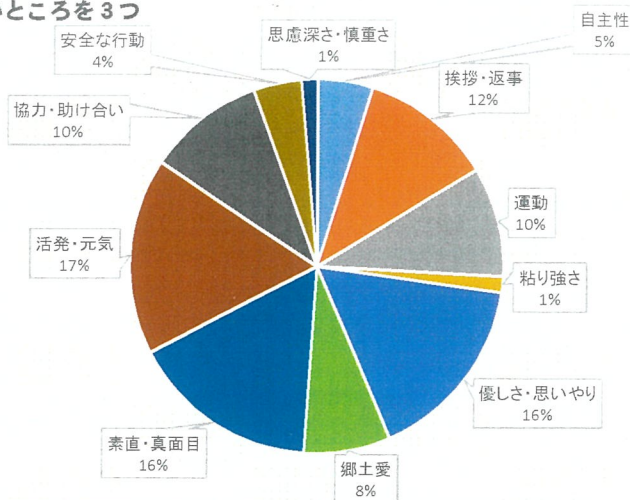
回答数 50人

■ 十分できている ■ 概ねできている ■ あまりできていない ■ できていない

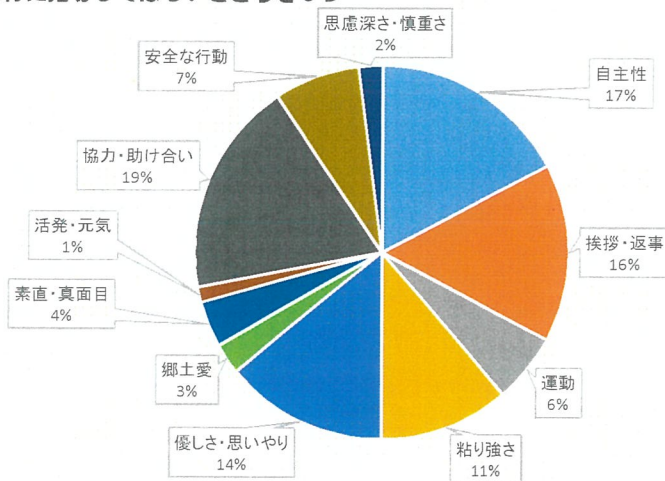


両項目ともに好意的な評価が9割を超え、今後の教育活動を進めていく上での大きな励みとなる。これに甘んじることなく、児童が「分かる」「できる」「楽しい」「自分から挑戦する」と感じることができる授業づくりや学級経営を行う。そのため、日々の教材研究や職員研修等を個人及び組織で推し進めていきたい。

岩野小の子供の良いところを3つ



学校が子供に特に指導してほしいところを3つ



岩野小の子供の良いところでは前回と同じく、「素直・真面目」「活発・元気」「優しさ・思いやり」に関する割合が高かった。学習や当番活動、係活動等に取り組む児童の様子から、評価に値する姿を多く見ることができる。一方、「粘り強さ」「思慮深さ・慎重さ」については改善を要し、「粘り強さ」に関しては、学校が特に指導してほしい項目でも割合が高くなっている。学習や生活における児童の状況をしっかり見届け、励ましや助言を続けながら、よりよく身に付くよう努めたい。

いただいた主な意見や要望に対して

【学習発表会について】

○新型コロナウイルスの感染が急拡大し、職員会議やPTA本部役員会等を経て、オンラインによるライブ配信とした。ライブ配信も初めての取組で、保護者の方に円滑に視聴いただくには不十分な点もあった。次年度の発表会が従来の方で実施できるかは現段階では不明であるが、改善を図りながら次年度の学習発表会がよりよいものとなるよう努めていきたい。配付したDVDを視聴いただき、感謝の言葉を多くいただいたことは有り難かった。

【閉校及び義務教育学校の開校について】

○義務教育学校に関する教育方針や設置場所に関するご意見等は、水上村教育委員会にも伝えている。次年度も、保護者や地域の皆様に丁寧に説明をしていく必要がある。
○湯山小との交流はこれまでも実施しているが、義務教育学校の開校に向け、次年度はさらに交流の場を増やしていく予定である。現在、次年度の教育課程や交流学習の計画を水上中を含めた3校で練っている。

【その他】

○コロナ禍で行事等を縮小したり中止したりしたため、保護者や地域の方々との関わりを深めることができなかったことは明らかである。ただ、そのような中でも学校でできる感染拡大防止対策を行いながら、子供の安全や健康を第一とした教育活動を進めさせていただいた。現段階で本校児童の感染者はおらず、保護者の皆様の温かいご支援に感謝の気持ちでいっぱいである。

○タブレットを含めた学習用具の持ち帰りについては、村や教育委員会の心強いバックアップで、次年度からデジタル教科書の活用が予定されている。そのため、重い学習用具を持って登下校することは改善できるのではないかと考える。